

町内会事務所は
祝日を除いて
月曜日～金曜日
10時から16時まで
開いています

町内会だより 12月号

玉川学園町内会
町田市玉川学園2-19-5
Tel/Fax : 042-725-0438
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
http://www.tamagawagakuen-chonaiikai.net

玉川学園・南大谷地区（玉南連）市政懇談会が開催されました

11月2日さくらんぼホールで市政懇談会が開催され、市側からは石阪市長はじめ下記要望事項等関連各部の部長、課長の幹部の皆さんが参加され。地域側は玉南連所属の町内会、自治会の会長・役員、地域諸団体から多くの方が参加されました。市民協働推進課若林課長の司会で玉南連・松香会長、石阪市長の挨拶に続き、第1部では、市に提出した4つの地域要望、質問事項を玉南連前野事務長が説明して、市の関連担当部長さんから回答をいただき、続いて回答に対する質問、それに対する応答がありました。

1. 地区協議会の活動拠点：今年設立の地区協議会には住民の皆さんが協議をする拠点が必要である。拠点をコミュニティセンターの改築を待たず確保してほしい。
2. 玉川学園・南大谷地域の環境整備：①玉ちゃんバス3路線目の南ルートにつき簡明なご説明を願う。②再度の要望、南大谷交差点から三ツ叉に至る道路の安全対策、また、都市計画道路の着工及び完成時期について具体的な予定を伺いたい。③玉川学園コミュニティセンター建替えについて、委員会報告など今後の具体的な進め方を伺いたい。
3. 防犯防災に取り組むまちづくり：①玉川学園・南大谷地区のハザードマップに関わる調査の進捗状況を伺いたい。②「東京防災」を参考に町田市と地域で共有化できるより簡便な非常時マニュアルの整備を提案したい。③地区内でも安心・安全を損なう事例が多発している。対応策として防犯カメラの設置をさくらんぼホール、駅前等に検討したいが、市の補助金制度などについて伺いたい。④街灯「消えないまちだ君」採用計画（助成事業）の制度化を提案したい。
4. 住み良いまちづくりの充実について：玉川学園地区社会福祉協議会は地域に根ざした日常支援活動の「玉ちゃんサービス」を進めている。コーディネーターなど人的支援、資金助成など市のご配慮をお願いしたい。

第2部は、市政全般に関する意見交換。石阪市長の市政報告、参加者からの質問とそれに対する応答があり、南大谷町内会の松原顧問による閉会挨拶をもって、約2時間の懇談会が終了しました。議事録が届きしだい、町内会ホームページに掲載の予定です。



日帰り親睦バス旅行 ～晩秋の富士河口湖を訪ねて～

— 成人部 —

11月26日（木）、日帰り親睦バス旅行の朝は、前日から降り続いた雨のため、傘の手放せない状況でしたが、富士河口湖方面は午後には晴れるとの天気予報もあり、バス2台が玉川学園を出発しました。車窓からも天気が徐々に好転していく様子が見え、談合坂SAでトイレ休憩を済ませた後、河口湖に向かう途中には晴れ間が見えるようになりました。まもなく「富士御室浅間神社」に到着。ここは世界遺産に登録された「富士山…信仰の対象と芸術の源泉」の構成資産のひとつ。境内でパワーをもらい、いよいよお待ちかねのランチタイム。富士屋ホテル河口湖アネックス「富士ビューホテル」に到着し、2階の眺めの良いレストランでバイキングに大満足していると、やがてレストランの窓から富士山が見えてきました。すっかりお天気になり、ホテルの展望室では富士山と河口湖の美しい眺めを堪能しました。ホテルの3万坪

の庭園をゆっくり散策したり、お土産を買ったり、のんびり過ごしました。その後「オルゴールの森」に向けて出発し、「オルゴールの森」の滞在時間をたっぷり2時間取りました。まず、ミュージアムショップで買い物を楽しみ、オルガンホールでピアノとバイオリンの演奏に乗ったサンドアート（砂の芸術）を鑑賞。その見事なパフォーマンスに見学者の誰もが感動しました。次はヒストリーホールでオルガン自動演奏に合わせてオペラ歌手が「椿姫」を熱唱。見学者から盛大な拍手を受けていました。2時間があっという間に過ぎ、バスに乗車。富士河口湖をあとにして帰途につきました。車の流れも順調で、玉川学園には予定通りに到着しました。今回、参加者の皆さんが集合時間をキチンと守ってくださったことで、スケジュール通り進行することができました。ご協力に心から感謝いたします。



資源回収の報告—環境部—

11月の回収は97.4%でした。資源ゴミは当日朝の9時までに出してください。（古紙・段ボールは必ず紙紐で括ってください）

問合せは町内会事務所または
大興資源 045-929-4813まで

*「資源ごみ収集の休み」(尙大興資源が年末年始休業のため、12/31～1/3資源ごみ収集はありません。)

広報部から

玉川学園町内会は「町内会広報」を、6月と2月で発行してまいりました。6月の「町内会広報」は総会後の前年度の決算報告・新年度予算案・新役員の紹介等を町内会会員の皆様にお知らせする公式文書です。2月の「町内会広報」は各年度の事業報告が主となるものでした。しかし、事業報告に関しては毎月の「町内会だより」とホームページで皆様にはお知らせしております。そこで今年度より2月を廃止し、6月発行の「町内会広報」に一本化します。よろしくお願ひします。

皆様よいお年をお迎えください！

(広報部一同)

12月定例幹事会(12/1)報告

—総務部—

下記の審議事項が承認されました

1. 玉川学園地区社会福祉協議会への拠出金について
2. 「まちづくりの会」補助金交付
3. 「芝生の会」補助金交付
4. 消防協力費の拠出

報告事項

1. 平成27年度選挙世話人選出完了
総会の準備について

防災講演会が開催されました —防犯防災部—

11月17日(火) さくらんぼホールにて、防災講演会が開催されました。今回の講演会は町田市社会福祉協議会主催の出張講演会の一つとして、「町田災害ボランティアの会」から講師をお迎えして、『いつか くるその時』 防災への取り組み～顔の見える防災そして近所の絆～ というテーマで行われました。町田第五小学校の樋口校長先生、久保副校長先生ほか40数名の方が参加され、熱心に耳を傾けていました。講師の方は、長田博さん(相原中村地区)と山崎健男さん(野津田 並木地区)のお二人で、ご自身の地区で「自主防災隊」を自ら立ち上げ、現在まで取り組んでいる活動を詳細にお話いただきました。

大震災から4年半が経過して、災害に対するモチベーションが下がってきている。「我が家は大丈夫」「私だけは大丈夫」という甘い願望を持ちがちだ。「何とかなる。は、何ともならない。」「防災訓練の繰り返しと継続の重要性」「挨拶の行きかう町こそ、防災の原点」「小単位の組織作りが重要」「自分たちの町を良く知ろう」と言った言葉が特に印象に残っています。

これからの防災活動へのヒントを多く頂いたと思います。

何よりも、お二人の防災への熱心な取り組みの姿勢と、熱い語り口に聴衆の皆さんから大きな拍手が起こりました。約2時間の講演会が非常に短く感じられました



「筑波宇宙センター」を見学しました —総務部—

11月の幹事研修会になると“町内会活動も一山も二山も越え、終盤になった”との感があります。今年の幹事研修会は、JAXA「筑波宇宙センター」に行き、宇宙飛行士の訓練施設や国際宇宙ステーション「きぼう」の管制ルームなどを見学しました。アメリカ・ロシアなど世界各国と一緒に日本の宇宙開発を進めているJAXAの歩みと“いま”を学びました。また隣接の「つくばエキスポセンター」に寄って、プラネタリウム「流星の起源」も見学しました。途中のバスの中で「第7回幹事会」を実施しました。幹事各位の交流・意見交換が十分にでき有意義な研修会でした。



玉ちゃんバス南ルート of 運行

11月16日に開催された玉川学園交通問題協議会(コミュニティバス推進委員会)で、運行に向けての進捗状況が報告されました。南ルートの道路整備状況が了解され、小田急バス(株)が関東運輸局に許認可の申請を行っているところで、運行開始は2016年2月1日を予定したいとのことでした。

残念なのは、ルート上のバス停留所の数が十分確保できていないことで、委員会の席上、それでも運行する意味があるのか、という指摘もありました。運行開始後にも、バス停留所の増設や地域ルールを通しての安全確保に、改めて近隣の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



「餅つき体験会」のお知らせ

—青少年部—

実施日時 平成28年1月16日(土)
10:00~13:00

実施場所 玉川学園コミュニティーセンター前庭
お子さんも餅つき体験ができます。
大勢の皆さまの参加をお待ちしています。

年末特別警戒パトロール

- 1地区 12月25日(金) 18時~19時
12月28日(月) 18時~19時
玉園台児童遊園集合
- 2地区 12月25日(金) 21時~22時
都民銀行前集合(北口商店会共催)
- 3地区 12月25日(金) 15時~16時
19時~20時
3丁目児童公園集合
(お子様用クリスマスプレゼント付き)
- 5地区 12月23日(水) 19時~20時
防災倉庫前集合
- 6地区 12月26日(土) 19時~20時
東急台入り口バス停集合
(お子さんにはお菓子のプレゼント)
- 7地区 12月26日(土) 19時~20時
7丁目児童公園集合
- 8地区 12月23日(水) 19時~20時
無窮会坂上 坂井宅脇

感謝状が贈られました

11月17日(火)、町田消防署より玉川学園町内会に対し感謝状が贈呈されました。

「日頃より、防火防災の重要性を深く認識し、人命安全対策の推進に協力した」ことによります。

第7地区 防災訓練を実施

第7地区防災隊長 山下和泰

11月14日(土)、今年度2回目の第7地区防災訓練を実施しました。当初、スタンドパイプと水消火器による消火訓練を予定していましたが、生憎雨天となり、実地による訓練は中止となりました。このため、こずもす会館のホールにおいて屋内訓練を中心に実施しました。

この日の参加者は、町田市消防署から木村隊長以下3名の隊員と地区管轄交番の野村巡查部長のほか第7地区18名、第8地区長の総勢24名となりました。

訓練の概要は、①消火器の活用の仕方としては、家庭用の粉末消火器は、噴射時間が15秒程度と短時間のため4~5mに近づき火傷に気をつけながら的確に火元の下から噴射すること。水圧式の消火器では、油には絶対に使用しないこと。②AEDの活用については、意識と呼吸有無の確認のほか大声で人の支援を依頼するなど連携行動の意識づけが重要であること。③車椅子による障がい者の搬送については、特に坂道においては注意が必要であり、搬送者の身体を固定するベルトの装着も欠かせないこと。など、日頃から知っておくべき防災知識の習得につながる訓練でした。

今回の防災訓練にあたり、木村隊長から懇切丁寧なご指導と野村巡查部長による体験談話などをいただき、大変有意義な防災訓練となりました。

今後もこの防災意識が、多くの人に広がっていく事を目標にさらに充実していきたいと思っております。

